

小学校高学年

## 〈目指したい学習習慣〉

5・6年生

計画を立て、自学する学習習慣づくり

### 家庭学習時間の目安

5年生 60分 6年生 70分

### この時期の特徴

5・6年生は、自分を客観的に見つめ、周囲に対して自分の考えを主張するようになります。学習では、ものごとを論理的に考えることができるようになります。また、自分が大切にされているかなど、周りの評価が気になるようになります。

### 家庭で大切にしたいこと

#### 時間を大切にする意識を育てましょう

寝起きや食事の時間など、時間を意識することで計画性が養われます。家庭で学習する時間を決め、予定を立てて学習ができているか見直しましょう。

#### 社会への興味・関心をもたせましょう

将来のことや社会の出来事について子どもがどのような思いや考えをもっているか、話を聞いてみましょう。

#### 家庭と学校との連携を意識しましょう

家庭ごとの生活スタイルに合わせて、できるだけ、家庭で子どもの話をよく聞くようにし、担任の先生とも情報交換をしましょう。

#### 漢字

新聞記事の中から、習った漢字をノートに書くなどして、漢字が生活に結び付いていることを実感させましょう。

#### まずはできることから

#### 算数

教科書の問題をもう一度、ノートに書いて解いてみましょう。

#### 読書や新聞

国語の授業で勉強した作者の他の作品を読むようにさせましょう。毎日、新聞を読ませ、身近な社会事象に興味・関心をもたせましょう。

#### 音読

間を取りながら読むなど、自分のめあてを決めて練習させましょう。また、他教科の教科書を音読すると、重要な用語や内容を理解できるようになります。

#### 調べ学習

「きたコン」を使って、学習内容を調べ、理解を深めましょう。

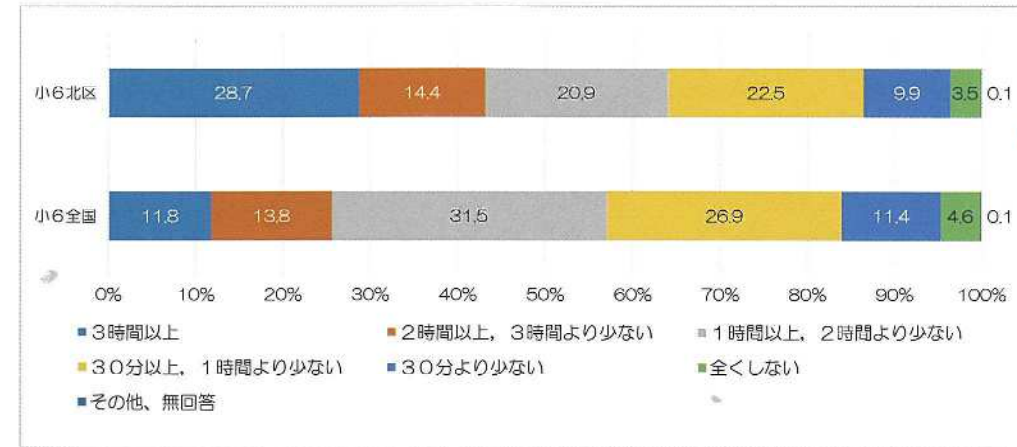
#### 社会

「歴史上の人物で知っている人は誰？どんなことをした人なのかな？」などと声掛けをし、歴史への興味・関心をもたせましょう。

## 北区立小学校 6年生の家庭学習の状況

全国学力・学習状況調査の結果より

■学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、一日当たりどれくらいの時間勉強しますか。【令和5年度結果】



平日、学校の授業時間以外で、勉強に取り組んでいる北区の児童は、全国に比べて多くなっています。

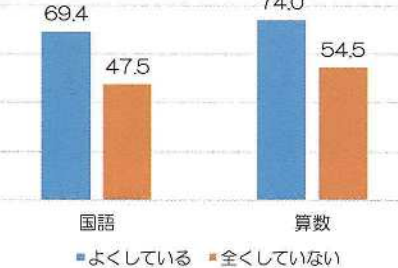
■家庭学習、家族とのコミュニケーション、読書と平均正答率との関係

家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。【令和5年度結果】



自分で計画的に勉強をする児童の方が、平均正答率が高い傾向が見られます。

家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか。【令和元年度結果】



家で学校のことを話している児童の方が、平均正答率が高い傾向が見られます。

読書は好きですか。【令和5年度結果】



読書が好きな児童の方が、平均正答率が高い傾向が見られます。



- 家庭学習の時間や内容を自ら考えて取り組むようにすることが望まれます。
- 家族との触れ合いは子どもの心の安定と深く関わっていることから、家庭では子どもと向き合う時間を少しでも多くつくり出すようにしたいものです。